

広報

いちき串木野

R7.10.20 発行

10

vol. 240



市制施行20周年記念号
～これまでも、これからも～

特集 20周年記念式典

LINE

いちき串木野市公式LINE

イベント情報など配信中！ぜひご登録ください





本市は、今年市制施行20周年という節目を迎えました。これを記念し、10月11日にいちきアクアホールで「市制施行20周年記念式典」が開催されました。

会場には、県内や各自治体の関係者をはじめ、姉妹都市であるアメリカ・サリナス市からの訪問団の皆様にもご出席いただき、約650名の参加者とともに盛大に行われました。

式典内容

オープニングアトラクションとして、郷土芸能「大里虫追踊」、串木野さのさ踊り、さらに神村学園中等部高等部吹奏楽部による迫力あるマーチング演奏が行われ、地域文化を発信しました。

式典は、市長の熱いメッセージ、来賓の皆様からの温かい祝辞から始まり、田畑誠一氏への名誉市民の称号贈呈をはじめ、長年市勢発展にご尽力いただいた方や市公式キャラクターデザイン者への表彰、市ふるさとPR大使への委嘱状交付が実施され、地域への貢献を感謝する場となりました。

後半には、まちの魅力づくりのために実施した「未来共創プロジェクト」の発表や記念動画の上映が行われ、最後は市内のコーラス団体と小中高生の合唱による市民歌でフィナーレを迎えました。

市の20年の歩みに思いを馳せるとともに、これからも市民の皆さんと共にさらに明るく豊かな未来を築いていきたいと考えています。これからのいちき串木野市に、どうぞご期待ください！



▲オープニングセレモニー（左から大里虫追踊、串木野さのさ踊り、神村学園中等部高等部吹奏楽部）



▲多くの来場者が訪れました



▲20周年記念事業「いち串」のグランプリ受賞者



▲市民歌の合唱でフィナーレ

田畑誠一氏へ名誉市民の称号贈呈

田畑誠一氏は、串木野市議会議員、鹿児島県議会議員を務めた後、通算5期18年8か月の長きにわたり串木野市長・いちき串木野市長を歴任し、市勢発展に尽力された多大な功績を称え、本市第1号となる名誉市民の称号を贈呈しました。

田畑氏には名誉市民の称号記及び名誉市民章、記念品として博布堂次郎工房の壺を贈りました。田畑氏は、「いちき串木野市がさらに発展し、市民の皆様が幸せに暮らせるまちとして光輝き続けますことを心から願います」と謝辞を述べられました。

詳しい功績などは、広報いちき串木野
7月22日号6ページ（右の二次元コードから）
に掲載しています。



長年田畑氏を支えた
奥様へ花束贈呈▶



市民表彰

地方自治や教育、福祉、経済などの分野で本市に対し、多大な貢献があった方へ市民表彰を行いました。

【地方自治部門】

有村 孝	佐抜 健一	楮山 四夫	鮫島 功	寺師 和男	新屋敷 晶	冨永 享
平石 耕二	萩元 克紀	(故)中村 敏彦	濱涯 龍也	安藤 強	平石 黎二	上迫田 守
平野 正憲	神村 英敏	平野 道幸	川崎 一志	俣木 信夫	久木野 正治	松下 良照
久木山 純広	(故)峯元 昭夫	木場 與一郎	横須 三千年	坂口 イクヨ		

【教育文化部門】

福田 恵一	小原 文子	木村 和博	梶 律子	塩屋 かよ子
-------	-------	-------	------	--------

【社会福祉部門】

壺泊 昭子	光瀬 美喜子	浅井 重己
(故)古川 清行	十島 昭一郎	石神 斉也
手話サークル ひまわり	播磨 誠	竹之下 直正

【産業経済部門】

濱田 雄一郎	岩下 市蔵	宇都 保介	勝山 福満
上竹 秀人	久木山 純広	濱崎 義文	生野 英明

【特別功労部門】

いちき串木野市医師会	いちき串木野市スポーツ協会
サリナス市長 Dennis Donohue	





いちくっしー



本市の魅力を市内外に発信し、市への愛着・誇りの醸成を目的に市公式キャラクターを募集したところ、全国から166点の応募があり、「いちくっしー」に決定しました。

【キャラクターデザイナー 八谷早希子さんのコメント】



帽子は、市の基幹産業をイメージしたマグロでできており、市の花さくらが輝いています。また、体は、特産品のサワーポメロでできており、市が、海に面した立地であることから、メインカラーに青と水色を採用しています。

元気いっぱい、やさしい笑顔で、全国にいちき串木野市の魅力をアピールし、子供からお年寄りまで多くの方に親しみを持っていただけるようなキャラクターにしました。



AIでつながるまち いちき串木野市

市制施行20周年を記念し、市のなじみある風景や魅力がたっぷり詰まったPRショートドラマが完成しました。

作品は、高校生の主人公に、市内各所で展開される物語を描いています。物語の結末がどのような形で迎えるのか、下の二次元コードからぜひご覧ください。



▲市公式YouTubeにて配信

10年前にお預かりしたあなたからのメッセージを郵送します

10年前の市制施行10周年記念事業で、市がお預かりをした10年後の未来に向けた大切な方へのメッセージ（封筒または、はがき）を郵送します。



●注意事項

封筒等の郵送は10月20日に一斉に行います。宛先不明などで郵送できない場合は、次の保管期限まで市の総務課で保管後、裁断等により処分します。10年前にメッセージを出された方で、郵送されない方の住所・氏名等の公表は、個人情報であるため、行いません。不明な場合は、メールまたは電話でお問合せください。

●宛先不明の封筒等の保管期限 令和8年10月31日

●問合せ 総務課 ☎33-5625 メール somu2@city.ichikikushikino.lg.jp

20周年記念事業「未来共創プロジェクト」

20周年を記念して市民と市職員が協働で企画した次の3事業が紹介されました。

いち串 ～串でつながるいちき串木野市20周年～

市の魅力につながる「イチ推しオリジナル串料理～いち串～」のレシピコンテストを開催しました。応募総数198点からグランプリ、準グランプリに輝いたのは次の串です。なお、串の制作には市内事業所にご協力いただき、後日店舗で提供予定です。その他の受賞した串は右の二次元コードからご確認ください。

グランプリ	まぐろメンチの揚げアゲ串	作：原田実侑
準グランプリ	いちき串木野香草焼き串	作：上優
準グランプリ	かごんま！うまかもんづくし	作：松下舞羽



▲市HP



▲式典当日には配布もありました

マイペースに行こう！ 図書館前ひろば改装プロジェクト

市民文化センターの図書館前をより明るく、学習やワークショップなど幅広く活用できる場所へリニューアルします。

(年度内完了予定)



▲完成後のイメージ

いちき串木野市 ○○のグルメ

市内の魅力的な飲食店をナレーションドラマでお届けします。第1話の主人公は、中屋市長です。会議に疲れた市長を癒してくれたのはあのお店でした。



JR串木野駅周辺開発に関する 市民アンケート



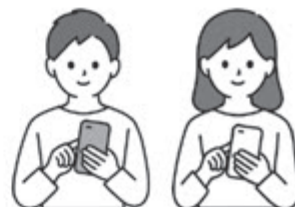
市では、まちの玄関口としての利便性や魅力の向上、賑わいづくりのため、プリマハム旧鹿児島工場跡地の活用を含めた「JR串木野駅周辺開発全体構想」の策定を進めています。

それに伴い、市民の皆さまのご意見やニーズを把握するため、WEBアンケートを実施します。駅周辺のまちづくりに対する幅広い意見をお待ちしています。



JR串木野駅東口のプリマハム旧鹿児島工場跡地

- アンケート期間
10月20日（月）～11月7日（金）
- アンケート方法
右の二次元コードからご回答ください。





学校再編



— 串木野中学校開校準備委員会 —

自転車通学、スクールバス、PTA会計等について確認

9月17日に第7回串木野中学校開校準備委員会を開催し、次の事項を協議・決定しました。

自転車通学

串木野中学校周辺は、歩行者を含め安全性が確保できず、国道付近も危険であることから、**自転車通学は行わない**。

体育服・体育館シューズ カバン、名札、通学靴等

2学期中に取り扱いを整理し、各中学校のPTAへ説明する。



スクールバス



(1) 令和8年度乗降場所

路線	運行日	乗降場所
荒川・旭	平日	寺村、鉾山入口、芹ヶ野、金山峠、野下口
羽島	平日	下山、羽島交流センター、羽島郵便局前、横須、白浜
	土曜日 / 夏・冬・春休み	下山、羽島交流センター、羽島郵便局前、横須、白浜、寺村、草良
生福	平日	生福地区2ヶ所程度
	土曜日 / 夏・冬・春休み	芹ヶ野、金山峠、野下口、生福地区2ヶ所程度

- ・生福地区の乗降場所は、地区、PTA等と協議中。
- ・平日は土曜授業日を含む。また、土曜日、夏・冬・春休みは部活動送迎とする。
- ・乗降場所には、「串木野中学校スクールバス停留所」の看板を設置する。
- ・荒川・旭路線は、土曜日、夏・冬・春休みの部活動送迎はしない。ただし、上記表のとおり、荒川地区は「羽島路線」に、旭地区は「生福路線」にそれぞれ乗降場所を加えて運行することで対応する。

(2) 部活動への対応

- ・**土曜日、夏・冬・春休み時の部活動の送迎**は、羽島・荒川路線、旭・生福路線ともに、登校時1便（串木野中学校8:20頃着）、下校時1便（串木野中学校12:10頃発）の**往復1便**とする。
- ・部活動送迎バスに乗れない場合は、保護者送迎などで対応する。

PTA会費

①、②の段階に分けて徴収します。

- ① 令和8年度PTA会費の4月から8月までの利用見込みとして、1人当たり2,500円を、新2～3年生は3月までに、新1年生は入学後4月に徴収する。
- ② 5月のPTA総会で、生徒数、必要額等を考慮し、令和8年度PTA会費を再計算して確定。総会後に残額を徴収する。



部活動会計・ユニフォーム



- ・「現1～2年生の新チームに移行してからの積立金を持ち寄る。それ以前の繰越金は各学校で精算すること」を軸として、部活動ごとに調整する。
- ・公式試合では、串木野中学校のユニフォームを着用。練習や非公式時は旧校名の入ったユニフォームでも可とする。

11月9日（日）は、

いちき串木野市長選挙 いちき串木野市議会議員選挙 の投票日です！

あなたの大切な一票、棄権せず投票しましょう

- 時間 7:00 ~ 18:00
 - 場所 ハガキに記載の市内各投票所
- ※投票所入場券は10月下旬に発送します。

● 選挙権のある方

次の要件を満たす、選挙人名簿に登録されている方

- ・ 年齢要件 平成19年11月10日までに生まれた方
- ・ 住所要件 令和7年8月1日までに転入届をして引き続き3か月以上市内に居住している方

● 期日前投票

投票日当日に仕事や用務、病気などの理由で投票所に行けない方は、事前に期日前投票をすることができます。

- ・ 期間 11月3日（月・祝）～ 8日（土）8:30 ~ 20:00
- ・ 場所 中央公民館1階（市立図書館前ロビー）、市来庁舎1階会議室

※送付される入場券の裏面は「期日前投票宣誓書」になっています。期日前投票に行く際は、入場券裏面の宣誓書に必要事項を記入して投票所へ持参ください。

● 不在者投票

- ・ 指定の病院、老人ホーム、その他の施設に入院、入所中の方は、施設内で投票ができます。院長や施設の管理者に申し出てください。
- ・ 重度の身体障害者は、自宅で投票ができます（自宅での不在者投票は、郵便等投票証明書の交付を受けた方に限られます。申請期限は、11月5日（水）までです。詳しくは、選挙管理委員会事務局へお尋ねください）。
- ・ 船員の不在者投票は、選挙人名簿登録証明書の交付を受けている方が、その証明書と船員手帳を提示すると、指定された入港地の選挙管理委員会へ、船員用の不在者投票用紙の交付を受けて投票することができます。

● その他

- ・ 10月18日以降に市内転居された方は、転居前の投票所での投票になります。
- ・ ケガなどで字が書けない方は、投票所に行って投票管理者に申し出ると、投票事務従事者が代わって記載します。
- ・ 投票所入場券（ハガキ）を無くしたり、忘れた場合は、投票所でその旨をお伝えください。

- 問合せ 選挙管理委員会事務局 ☎21-5125

現在、92ヶ所108公民館、1,448人の方々が住民主体の通いの場『ころばん体操』を毎週実施しています。開始から10年を迎え、90歳を超える方々もころばん体操に参加され、地域の励みや模範となっています。今回、各グループから推薦された66名の方々をそれぞれの実施会場で表彰を行いました！

ころばん体操参加者の最高年齢は99歳！



木場公民館

中屋市長より表彰状が授与されると、たくさんの笑顔とお祝いの拍手に包まれました！

～表彰された方の声～

長生きの秘訣は、温泉と食べること。ころばん体操に行くと、地域の話ができるし、お茶をするのも楽しみです。

～代表者や参加者の声～

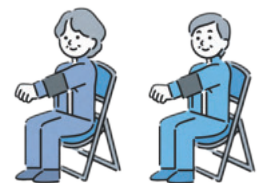
食事会や茶話会の時に顔を出してくれます。ご本人から元気をもらっています。

ころばん体操は随時参加者募集中です！
年齢制限はありません。



表彰された皆さんの声

- 10年続けて来られたのはころばん体操が楽しかったからです。
- みんなで顔を合わせて笑えることがとてもありがたいです。
- 参加者の皆さんのおかげで続けてこられたのでみんなの表彰です！
- 家族も表彰を受けることを喜んでくれました。これからも通い続けたいです。



通所型サービスCのご紹介 ～体力アップコース～



体力が
ついた！

歩く距離が
伸びた！

運動・口腔機能低下予防、認知症予防のために短期集中的（週1回、全12回）に取り組むコースです。65歳以上の方で、基本チェックリストに回答して頂き、該当になった方が対象となります。（地域包括支援センター保健師との面談があります。）

参加者の声

- 腰痛で運動ができずフラつくようになり、リハビリの先生と運動を始め、やる気もでて運動量も増えました！
- 教わったストレッチを毎朝続けたら、手すりに頼る頻度が減りました！

- 日時：毎週水曜日 12回コース13：30～15：30
- 場所：デイサービスHOMEBASE（旭町61番地）
- 参加費：無料（送迎あり）

ぜひ
ご相談を
気になる方は

- 15分以上続けて歩けない
- この1年間に転んだことがある
- 人との交流が減ってきた
- 6ヶ月間で2～3kg体重が減った
- お茶や汁物でむせる 等

ころばん体操の実施場所や実施日時、通所型サービスCについて詳しくは
地域包括支援センター ☎33-5644 まで

多文化共生のまちを目指して

いちき串木野市には令和7年8月末時点で494名の外国人の方が暮らしています。市は令和4年度に多文化共生推進プランを策定し、「相互の文化や習慣を理解し 共に支え合い 認め合う 多文化共生のまち いちき串木野市」を目指して、市民、市内企業、関係機関・団体等と連携して様々な取組を行っています。

「多文化共生」とは、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築き、地域社会の構成員として共に生きていくことをいいます。

市国際交流協会では、主に地域住民と外国人住民の交流イベントや、外国人材と外国人材を雇用する企業向けのイベント等を行い、外国人も暮らしやすいまちづくりに取り組んでいます。

<外国人住民との交流で心掛けたいこと>

●文化等の違いを否定せず、まずは違いを認める。

外国人住民の出身国の習慣や文化等を知ることでお互いの理解が深まり、互いを尊重することができるようになります。

●外国人の方と話すときは、「やさしい日本語」を。

外国人はもちろん、高齢者、子ども、障がいのある方等、様々な背景を持つ人にとって理解しやすいコミュニケーション手段であるといわれています。

●問合せ 企画政策課 ☎ 33-5628

<主な市国際交流協会の取組>

- ・いちき串木野子ども大学（夏・冬休み）
- ・姉妹都市交流・国際理解教室・国際料理教室
- ・やさしい日本語教室・やさしい日本語研修
- ・外国人材雇用企業向け意見交換会
- ・外国人住民向けイベント（美術鑑賞会等）



十 洋上風力発電 十

9. 県主催の洋上風力発電先進地視察報告

8月29日、県、関係市町、漁業団体等で構成される洋上風力発電に関する研究会で、北九州響灘ウインドファーム（福岡県北九州市）の視察に参加しました。

当日は、本ウインドファームの建設・運用及び維持管理を行う、ひびきウインドエナジー（株）から事業概要説明を受け、風車の運用保守に特化したトレーニング施設や、現在建設中の洋上風車の視察を行いました。



響灘北緑地公園からの景観
(9,600kW×25基：最大出力22万kW)



(株)北拓の北九州トレーニングセンター
(高さ約20m)

★洋上風力発電に関する区域の整理結果について

令和7年10月、国は、再エネ海域利用法に基づく促進区域の指定に向け、鹿児島県が本年4月に提出した情報提供を踏まえて実施した「有望区域」等の整理結果を公表し、その中で本市沖を「準備区域」に位置づけました。

詳しくは経済産業省ホームページ（右の二次元コード）をご覧ください。



カレンダーフォトコンテスト 結果発表

本フォトコンテストの採用作品で構成されたカレンダーを
市総合観光案内所や薩摩藩英国留学生記念館にて300円で発売中！
入選、採用等の結果、販売情報は右の二次元コードから▶



グランプリ

テーマ1

「未来への一歩ー残したい、いちき串木野」



撮影者：森下 幸樹 (@tapohige)

撮影場所：いちき串木野サマーフェスタ

『華やかなひととき』

●撮影者のコメント

東シナ海をバックに、祇園山車と花火の
コラボレーションが行われる前に、山車
の中でその瞬間を待つ少女にカメラを向
けたら笑顔で応えてくれた。

グランプリ

テーマ2

「時を超えてー懐かしの、いちき串木野」



撮影者：@fuku_miyu

撮影場所：照島神社

『振り返ってみると』

●撮影者のコメント

約55年前、照島神社側から太鼓橋を背に
して撮影。干潮時の砂浜で野球を楽しむ
人もいました。

●審査員評（アートディレクター 富永 功太郎）

「市来湊祇園祭」の山車に乗る、祭の衣装を着た大きな目の少女。約55年前。干潮時の照島で野球をする
光景を、橋の袂で振り返って見つめる子どもの後ろ姿。思いがけず両テーマとも、子どもが主役の作品が
グランプリとなりました。市制施行20周年という節目の年に相応しい、いちき串木野市の未来に向けて、
希望に満ちた作品が選ばれました。

食のまちストーリーズ Vol. 26



本市で取り組んでいる「食のまちづくり」に関連する情報を紹介します。「食」を通じて、いろんなことを楽しむ、いろんなことをやってみる。人がいきいきと輝き、まちが元気になる。それが「いちき串木野市 食のまちづくり宣言」です。本市は、海の味、山の味、こだわりの珈琲から蔵元の焼酎まで、心がほっとするおいしいものが身近にある、豊かな食文化を誇るまちです。この食文化をおいしく、楽しく味わいながら、人がいきいきと輝くまちにみんなで育てていきましょう。

地域の現状と向き合いながら、いちき串木野と外をつなぎ、新しい価値を生み出す ～ 食のまちPRパートナー 森の蔵農園 高橋さやかさん ～

Text & photo Yasutoshi Kami

皆さんは『食のまちPRパートナー』（以下：PRパートナー）をご存知でしょうか。いちき串木野市では食の魅力発信や食に関するプロジェクト等に積極的にかかわり、市と一緒に「食によるまちづくり」を推進していく仲間として2022年度から個人や団体を登録しています。

今回ご紹介するのは、「森の蔵農園」の高橋（たかはし）さやかさんです。

今ある環境を生かし、価値ある大里みかんを追求する

高橋さんは結婚・出産を経て14年前に本市へUターンし、家業「森の蔵農園」へ合流することになります。栽培管理をメインに、加工、販売の全般を担い、試行錯誤の末、誕生したのが「Satsuma（みかんジャム）」です。この商品はコクが深い大里みかんの特徴を最大限に生かした濃厚な味わいのジャムとなっています。

「地域の先輩たちや専門家の方からアドバイスをいただきながら自分の納得のいく味と価格を追求しました。他にもブランディングやマーケティングも学び、デザイナーさんに伴走していただき

ながら、Satsumaが誕生しました」



「催事でお客様から嬉しい声をいただく度に、自分たちが愛情をもって育てた大里みかんや商品に対する誇りが強くなります。その中でもお客様からの“美味しい”の一言にはいつも救われています。今後もそうおっしゃっていただけるように、地域の現状と向き合い、学び、実践する姿勢は欠かさないようにしたい。そう心がけています」

内と外をつなぐ架け橋になり、新しい創造を生み出す

価値ある大里みかんを広げるため、積極的に催事出店や勉強会へ参加し、いちき串木野市外とのつながりを広げてきたという高橋さん。今年はEXPO大阪・関西万博へ「かごしま農業女子プロジェクト」メンバーで参加し、

世界中から集まった人に大里みかんをPRしたのだとか。そんなつながりを強みにPRパートナーとして貢献したいと意気込みを語ります。

「市内ではネットワークを構築されている人もいれば、積極的に地域イベントを開催されている人もいます。そんなありがたい環境で私にできるのは外とのつながりを生かした関わりだと思いました。何をするにも結局は“人”です。同じ枠組みに捉われず、地域や業種を超えた先に新しい創造が生まれると信じています。その架け橋となれるように、これからもフットワーク軽く行動していきたいです」



高橋さやかさん（左から3番目）と加工をサポートしてくれているママ友の皆さん

これまでのおいしい情報、コラムの続きは右の二次元コードからご覧ください。



公式note